Support for Student Life

学生生活サポート 学生生活を支援する制度や施設

学習・研究に安心して取り組んでもらうために。

障害のある学生への支援

本学では、障害があるなどの理由により、学生生 活をおくる上で、特別な配慮を必要とする学生の相 談を常時行っています。視覚や聴覚の障害、肢体の 不自由、発達障害、その他、慢性的な疾病、一時的 な怪我などの理由により、特別な配慮を必要とする方 は、所属する学部や障害学生支援ルームへご相談く ださい。

なお、受験上の特別措置を希望する入学志願者は、 相談の内容により、特別措置の協議に時間を要するこ ともありますので、出願前のなるべく早い時期に、志 望する学部の教務窓口へ相談してください。

(各教務窓口については、101ページを参照してく ださい。)

●学生総合支援センター 障害学生支援ルーム

本学では障害のある学生の相談・支援の充実と全 学的な支援の拠点となることを目的とした「障害学生 支援ルーム」を設置しています。

障害学生支援ルームでは、障害があるなどの理由 により、修学上の様々な悩みや要望、相談ごとをかか える学生の相談に応じています。また、支援ルーム内 の交流スペースは、開室時間内で学生に開放し、障 害のある学生と支援に携わる学生サポーター、更には 教職員も含めた交流の場になればと考えていますの で、気軽に利用してみてください。

障害学生支援ルームでの支援は、原則として、学 生本人からの申し出により所属する学部・研究科等や 関係部局の教職員と連携しながら進めていきます。支 援の内容例としては、修学・研究上で必要となる支 援(情報保障、移動介助等)や必要となる物品の貸出、 施設・設備の整備などです。

【学生総合支援センター 障害学生支援ルーム】

場所:吉田キャンパス本部構内 旧石油化学教室本館1階 開室時間:9時00分~17時00分

(月~金曜日、祝日を除く)

電話:075-753-2317

E-mail: s-sien@mail.adm.kyoto-u.ac.jp



●フリーアクセスマップ

京都大学フリーアクセスマップは、独自の視点を盛 り込んだ新しい形のバリアフリーマップです。本マップ は、京都大学の障害学生支援の拠点である障害学生 支援ルームが、車椅子利用者などの意見を取り入れ、 調査・作成したものです。

障害学生支援ルームでは、バリアフリーマップの作 成にあたり、従来のものとは少し違った視点で様々な 情報の表示方法を考えました。本マップは、主に車椅 子利用者などの移動困難者の目線で作成し、従来の バリアフリーマップに多い道筋や設備の使用を限定し 指示するようなものではなく、目的地までのバリア(障 壁)を細かく適切に表示することで、自らのスキルに合 わせて道筋などを選択できるような形式にしており、 ネーミングも「フリーアクセスマップ」としています。

現在、「吉田キャンパス1(本部・吉田南・北部構内)」、 「吉田キャンパス2(医学部・病院・薬学部構内)」、「桂 キャンパス」、「宇治キャンパス」の4種類を発行してい ます。ご利用の方は、障害学生支援ルームまでご連絡く ださい。





フリーアクセスマッフ

経済的に困難な学生への支援

●入学料・授業料免除等

(1)入学料免除

入学前1年以内において、出願者の学資負担者が 死亡し、又は出願者若しくは学資負担者が風水害等 の災害を受け、入学料の納付が著しく困難であると認 められる方について、出願者本人からの申請により選 考の上、全額又は半額を免除する制度です。

(2) 入学料徴収猶予

経済的理由により入学料の納付期限までに納付が 困難であり、かつ、学業優秀と認められる方及び入学 前1年以内に出願者の学資負担者が死亡し、又は出 願者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け、入 学料の納付期限までに納付が困難であると認められる 方について、出願者本人からの申請により選考の上、 入学料の徴収を猶予する制度です。

(3) 授業料の免除

経済的理由により授業料の納付が困難であり、か つ、学業優秀と認められる方及び入学前1年以内に 出願者の学資負担者が死亡し、又は出願者若しくは 学資負担者が風水害等の災害を受け、授業料の納付 が著しく困難であると認められる方について、出願者 本人からの申請により選考の上、各期ごとに全額又は 半額を免除する制度です。

◎ 問い合わせ先:

教育推進・学生支援部学生課奨学掛 Tel.075-753-2532 · 2536





●奨学金制度

学業成績や人物が優れかつ健康であって、経済的 な理由により就学が困難である場合に奨学金を申請す ることができます。

(1) 日本学生支援機構奨学金

高校在学中に大学進学後、貸与を受けようと希望 する方に予約採用が、進学後に採用を希望する方に 在学採用の申請方法があります。

また、第1学年において、貸与月額の初回振込時 に100,000円~500,000円を増額して貸与する制 度があります。

(2) 地方公共団体奨学金及び民間団体奨学金

本学には、日本学生支援機構奨学金以外に地方公 共団体奨学金及び公益財団法人、一般財団法人等の 出資による民間団体奨学金などの多様な奨学金制度 があります。

なお、都道府県市区町村の教育委員会で取り扱っ ているケースも多いので、直接出身地等の教育委員 会に問い合わせてみるのもよいでしょう。

◎ 問い合わせ先:

教育推進・学生支援部学生課奨学掛 Tel.075-753-2535 · 2495 · 2536

●学生援助会

病気や不慮の事故、家庭からの送金の延着、その 他の急な出費に対し、最高5万円まで無利子で短期 間(1~3ヵ月以内)の貸付融資を行っています。

なお、金額によっては、あらかじめ保護者等を保証 人とする債務保証書を提出する必要があります。

◎ 問い合わせ先:

教育推進・学生支援部学生課奨学掛 Tel.075-753-2495 · 2536

入学時に要する納付金 (平成28年度)

入学料	授業料	
282,000円	(前期分のみ)	267,900円
	(年額)	535,800円

入学時に改定されることがあります。 ※納付金は、全学部において同額です。

日本学生支援機構奨学金 貸与月額(平成28年度入学者)

	自宅通学者	自宅外通学者
第一種奨学金 (無利子貸与)	30,000円 45,000円	30,000円 51,000円
第二種奨学金	3・5・8・10・12万円のうちから選択	

●京都大学基金緊急支援一時金

学資を主として負担する方(学資負担者)が亡くなら れた場合等の緊急時に、当該事由が発生した日から 3ヵ月以内の申請により、一時金を給付し、修学・生 活を支援します。

◎ 問い合わせ先:

教育推進・学生支援部学生課奨学掛 Tel.075-753-2495 · 2536

学生寄宿舎

本学の学部学生が入居できる学生寄宿舎は、下の 表の3寮です。それぞれの寄宿舎の運営は各寮自治 会が主体となって行っています。なお、各学生寄宿舎 は、居室形態、寄宿料、施設・設備の内容等が異な るほか、寄宿舎によっては建築後相当の年数が経過し ており老朽化している建物もありますので、入寮を希 望する方には、それらの状況を事前に確認することを お勧めします。詳しくは、教育推進・学生支援部厚 生課へお問い合わせください。

◎ 問い合わせ先:

教育推准・学生支援部厚生課厚生掛 Tel.075-753-2540

下宿・アパート等の紹介サービス

下宿、アパート、マンション等の紹介業務は、京都 大学生活協同組合が行っています。

◎ 問い合わせ先:京都大学生活協同組合

ショップルネ

Tel.075-771-0823 〈桂、宇治の物件等の紹介も有〉

アルバイトの紹介サービス

主に祭礼行列員・官公庁等のアルバイトを紹介して います。

祭礼アルバイトは、京都の三大祭(葵祭、祇園祭、 時代祭)等で、行列に参加したり、山車を引いたりす るもので、学生生活の思い出にもなり、学生に好評の アルバイトです。

なお、その他一般のアルバイトは、京都大学生活 協同組合で紹介しています。

◎ 問い合わせ先:

教育推進・学生支援部厚生課厚生掛 Tel.075-753-2539 京都大学生活協同組合コンベンション・ サービスセンター Tel.075-753-7655

学生寄宿舎一覧

寄宿舎	吉田寮		熊野寮	女子寮	
可旧古	現棟	新 棟	無封承	女丁汞	
収容定員	147名	94名	422名	35名	
対象学生	男子·女子	男子・女子	男子・女子	女子	
建物構造	木造2階建(3棟)	RC木造3階建(2棟)	鉄筋コンクリート4階建(3棟)	木造モルタル2階建(2棟)	
居室様式	和室	和室	洋室	洋室	
食堂の設置	無	無	有	無	
寄宿料(月)	400円	未定	700円	400円	
光熱水料等	1,500円から2,500円(各寮により異なります)				
通学時間(※)	徒歩約5分		徒歩約15分	徒歩約7分	
特記事項	吉田寮(現棟)が耐震性を著しく欠 くことが判明しており、寮自治会に 対して、現棟・新棟共に入寮募集の 停止を要請しています。		なし	なし	

※吉田キャンパス本部構内までの参考通学時間

Support for Student Life

学生生活サポート 学生生活を支援する制度や施設

健康管理について

●環境安全保健機構健康管理部門

本学学生の健康の保持と増進を図り、最適な健康 状態で充実した学生生活を過ごしてもらうために、健 康管理を専門的に行う施設として環境安全保健機構 健康管理部門を設置しています。

部門には専任の医師と看護師がおり、健康診断や 保健指導などの予防医療、応急措置などの初期診療、 その他健康に関するあらゆる相談を行っています。病 院などとは異なり、ちょっとした不安や疑問を解決す るためにごく気軽に受診することができます。また、 検査や投薬も受けられます。個別の相談や診療は正 門西側カフェレストラン・カンフォーラ隣りの保健診 療所で受け付けます。

●保健診療所

保健診療所では、下記各科の専門医が、本学学生 の病気やけがの診療と健康相談・メンタルヘルス相談 を行っています。

(a)診療科名

内科、神経科

(b) 診療受付時間

10:00~12:30, 14:00~16:30

(c) 休診日

土曜日、日曜日、国民の祝日及び年末年始 (12月28日~1月3日)は全日休診です。 なお、臨時休診日(定期健康診断実施日等)は、 その都度受付の掲示板に掲示しています。

(d) 緊急時対応(事故等)

事故等で緊急に処置を要する傷病が発生した場 合は、通常の受診手続きを取らずに、直接医療 職が対応いたします。

【緊急時連絡先】

8:30~17:15 内科(内線2405)

(e) 料金

学生の診察や相談は無料です。ただし検査、投 薬、処置、診断書作成は実費となります。 正課中の負傷は、初回治療のみ処置や投薬も無 料です。

◎ 各科の診療などの問い合わせ先: Tel.075-753-2404(受付) 又は Tel.075-753-2405(内科)

学生教育研究災害傷害保険(学研災)・ 学研災付帯賠償責任保険(付帯賠責)

学研災は、学生の教育・研究活動中等の事故によ り被った傷害に適用される補償救済制度であり、実 験・実習、フィールドワーク等の科目を履修する際に、 学研災等への加入が必要となります。

また、インターンシップ、教育実習、介護等体験の 履修にあたっては、受入先が学研災及び付帯賠責へ の加入を求めています。

なお、京都大学では、原則として入学時に、日本 人学生は「学研災」及び「付帯賠責」に、また、留学生 は「学研災」及び、大学生協の運営する「学生賠償責 任保険」に全員が加入することになっています。

さらに教育研究活動中の保障を24時間に拡大し、 アルバイトや自主参加のインターンシップ等も含めた 学生生活の幅広いリスクに対応した学生総合共済もあ ります(京都大学生活協同組合にて紹介)。

○ 問い合わせ先:

教育推進・学生支援部厚生課厚生掛 Tel.075-753-2539 京都大学生活協同組合組合員センター Tel.075-771-6211

学生総合支援センター カウンセリングルーム

京都大学では、学生が学生生活を送る上で出会う 様々な悩みや問題を相談できる場として、カウンセリ ングルームを設置しています。大学は、単に知的な学 習・研究のための場ではなく、全人格的な成長・発 達のための場でもあります。しかし学生生活の中で、 自分だけでは抱えきれない問題が生じてくることもあ るかもしれません。友人や家族にさえ話しにくい内容 の場合もあるでしょう。そういう時のために、カウンセ リングルームがあるのです。

カウンセリングルームでは、心理学(臨床心理学・ 相談心理学・青年心理学など)を専門とするスタッフ が相談に応じています。現在、1年間に約700人の 学生が相談に訪れ、のべ4,500回に上る相談面接が なされています。

(カウンセリングルームの詳細については、ホームペー ジをご覧ください。

http://www.gssc.kyoto-u.ac.jp/counsel/)

◎ 問い合わせ先:

Tel.075-753-2515(受付)





0

京都大学について

京都大学小史

京都大学は1897年(明治30年)に創設されました。



焼失前の京都帝国大学本館

時計台(1928年ごろ撮影)



現在の時計台記念館

1897年(明治30年)

京都帝国大学として設置される。 理工大学(1897)、法科大学、医科大学(1899)、 文科大学(1906)が設置される。

1919年(大正8年)

分科大学を学部と改称する。 経済学部(1919)、農学部(1923)が設置される。

1947年(昭和22年)

京都帝国大学を京都大学と改称する。

1949年(昭和24年)

新制大学として発足する。

教育学部(1949)、教養部(1954)、薬学部(1960)、 総合人間学部(1992)が設置される。 独立研究科。大学院重点化。

2004年(平成16年)

国立大学法人京都大学によって 京都大学が設置される。

京都大学の職員数・学生数 (平成28年5月1日現在)

職昌数合計	h	()	-

教授	1,017名
准教授	794名
講師	156名
助教	788名
助手	2名
事務職員・技術職員等	2,730名
専門業務職員	8名
役員	10名

-経営管理研究部・経営管理教育部

学生数合計 **22.657**

学部学生	13,374名
修士課程	4,915名
博士課程	3,669名
専門職学位課程	699名



- ●北海道研究林[標茶区](フ)
- ②北海道研究林[白糠区](フ)
- ③流域災害研究センター大潟波浪観測所(防)
- 4木曽生物学研究所(理)
- 5地震予知研究センター上宝観測所(防)
- ⑥流域災害研究センター穂高砂防観測所(防)
- 7飛騨天文台(理)
- ③地震予知研究センター北陸観測所(防)
- ②霊長類研究所
- **Ⅲ**生態学研究センター
- ●流域圏総合環境質研究センター(工)
- ☑信
 ※MU
 観測所(生)
- (8)地震予知研究センター逢坂山観測所(防) 4地震予知研究センター阿武山観測所(防)
- 頂原子炉実験所
- (6)地震予知研究センター屯鶴峯観測所(防)
- か大字陀観測所(理)

- 18紀伊大島実験所(フ)
- ⑤流域災害研究センター潮岬風力実験所(防)
- ∞瀬戸臨海実験所(フ)
- ②流域災害研究センター白浜海象観測所(防)
- 22和歌山研究林(フ)
- 23地震予知研究センター鳥取観測所(防) 24徳山試験地(フ)
- ☎地震予知研究センター徳島観測所(防)
- ⑩斜面災害研究センター徳島地すべり観測所(防)

A

(

0

ø

00

0

- 如地球熱学研究施設(理)
- 加地球熱学研究施設火山研究センター(理) ②能本サンクチュアリ(野)
- 動地震予知研究センター宮崎観測所(防) (A) 幸島観察所(野)
- ②火山活動研究センター桜島火山観測所(防) 器屋久島観察所(野)

京都府内研究所・附属研究施設等位置図

- △舞鶴水産実験所(フ) B牧場(農)
- ●芦生研究林(フ)
- ●上賀茂試験地(フ)
- (量花山天文台(理)
- **□**流域災害研究センター宇治川オープンラボラトリー(防)
- 宇治構内
- ●農場(農)

(理)理学研究科 /(工)工学研究科 /(農)農学研究科 /(生)生存圏研究所 (防)防災研究所 / (フ)フィールド科学教育研究センター / (野)野生動物研究センター

京都大学 組織図 (平成28年4月1日現在) **大学院** (18) **学部** (10) 附置 教育研究 教育院等 物質-細胞統合 高等研究院 事務組織 研究所 図書館 施設等 (6) システム拠点 (14) (16) -国際高等教育院 -文学研究科 -総合人間学部 事務本部 教育学研究科 化学研究所 学術情報メディアセンター -環境安全保健機構 共通事務部 文学部 教育学部 -人文科学研究所 放射線生物研究センター -情報環境機構 部局事務部 -法学研究科 -経済学研究科 法学部 再生医科学研究所 生態学研究センター -図書館機構 -理学研究科 -経済学部 エネルギー理工学研究所 -地域研究統合情報センター - 産官学連携本部 - 医学研究科 理学部 - 生存圏研究所 -野牛動物研究センター 国際戦略本部 - 高等教育研究開発推進センター -防災研究所 - 薬学研究科 基礎物理学研究所 総合博物館 -工学研究科 薬学部 フィールド科学教育研究センター -農学研究科 -附属農場 工学部 ウイルス研究所 -人間・環境学研究科 経済研究所 福井謙一記念研究センター -農学部 -エネルギー科学研究科 -数理解析研究所 -こころの未来研究センター -アジア・アフリカ地域研究研究科 -原子炉実験所 -文化財総合研究センター -情報学研究科 -雲長類研究所 学生総合支援センター -東南アジア研究所 - 生命科学研究科 -大学文書館 -総合生存学館 ·i PS細胞研究所 アフリカ地域研究資料センター -地球環境学堂・地球環境学舎 公共政策連携研究部・公共政策教育部 学際融合教育研究推進センター

クラブ・サークル Extra-Curricular Activities

京都大学内外で活動するサークルやクラブは文化系、体育系併せて 200団体ほどあり、様々な活動を行っています。

〈平成27年度公認団体〉

文化系サークル 103団体

■音楽・ダンス系

音楽部交響楽団 軽音楽部 音楽研究会 合唱団 グリークラフ アカペラサークル・CRAZY CLEF ギタークラブ マンドリンオーケストラ 吹奏楽団 リコーダー同好会 軽音サークル・E.M.B.G 軽音サークル・こんぺいとう 軽音サークル・ZETS 吉田音楽製作所 民族舞踊研究会 ALL京大舞踏研究会 アマチュアダンスクラブ 邦楽サークル・叡風会 アンプラグド

アンサンブルリード ■芸術・古典系 劇団ケッペキ

エレクトーンサークルKUES

アビィシアター 映画文化研究会 シネマ研究会 雪だるまプロ 漫画研究部 アニメーション同好会 創作サークル「名称未定」 美術部 美術研究会 陶芸部天山窯 写直部 主道部 能楽部観世会 能楽部宝生会 能楽部金剛会 能楽部狂言会 心茶会 落語研究会 囲基部 奇術研究会 将棋部 京都大学かるた会 デジタル写真サークル Digi*Photo! 京大短歌 ブリッジクラブ 木曜会 CROSS STITCH 京大漫トロピー

声優同好会 ■宗教系

キリスト者学生会 聖書研究会 古典に学ぶ会 原理研究会

茶の湯文化研究会

■人文・社会・自然系

クイズ研究会 Mutius RPG研究会 学研究会学研究会学研究会 SF・幻想文学研究会 唯物論研究会 コリアン学生の集い 歴史研究会 地理同好会 鉄道研究会 大本な科学の会 生物科学の会 コロボックル 野生生物研究題 研究会 精造サークルス ころっと 環境サークルス ころっと

機械研究会 E.S.S エスペラント語研究会 児童文学研究会・紙風船 点訳サークル 手話サークル グッドサマリタンクラブ さいもんめ KUBS京都大学放送局 現代社会研究会 アジア連帯!学生キャンペーン 刑事法研究会 探検部 有機農業研究会 きのこじき 自然農法研究会 ローバースカウトクラブ 農業交流ネットワーク

国際交流サークル(KIXS)

地域政策・社会政策研究会

中国留学生学友会

国際ビジネス研究会

庭満喫サークル洛楽

マイコンクラブ

■その他

京大ユネスコ学生クラブ 全学学生自治会同学会 西部講堂連絡協議会 文化サークル連合会 11月祭全学実行委員会 京都大学新聞社 京本生等時生委員会 京都大学学時生協議会

体育会所属部 53団体

■運動部 合気道部 アイスホッケー部 アーチェリー部 アメリカンフットボール部 居合道部 ウインドサーフィン部 ウェイトリフティング部 カマー部 空手道部 弓道部 グライダー部 剣道部 硬式庭球部 硬式野球部 ゴルフ部 サイクリング部 サッカー部 山岳部 自転車競技部 白動車部

柔道部

進硬式野球部

少林寺拳法部

水泳部
スキー競技部
スピードスケート部
相撲部
ソフトテニス部(男子・女子)
ソフトボール部
体操部
卓球部
馬が部
バスケットボール部(男子・女子)
バドミントン部

パスケットボール部(男子・女子) パドミントン部 パーベル部 パレーボール部(男子・女子) ハンドボール部 フィールドホッケー部 フィギュアスケート部 フェンシング部 ボウリング部 ボート部 ボクシング部 ヨット部 ライフル射撃部 ラクロス部(男子・女子) ラグビー部 陸上競技部

■その他 応援団

体育会に所属していない 体育系サークル 41団体

京都を歩く会 散策の会 オリエンテーリングクラブ ワンダーフォーゲル部 フリークライミングクラブ コットクラブ神陵 硬式庭球同好会 硬式庭球同好会・FREAK KIDDY KIDS フレームショット 京大ソフトテニスサークル テニスサークル・JUST OUT 京大T.C.T テニスサークル・ぺんた スキー同好会・スノーパンサー 飛翔会 持久走同好会 メイプル(バスケットボール) バスケットボールサークル・フリークラブ バスケットボールサークル・LED バレーボールサークル・JUSTICE 剣道同好会・指薪会 天之武産合気道同好会 ソフトボール同好会・プレッシャーズ 卓球同好会・SMASH×SMASH バドミントンサークル・レモンスカッシュ アルバトロスゴルフ同好会 アウトドアサークル・DOWN HILL 鳥人間 Shooting Stars ブーメランサークル・く ウッドストック(軟式野球) Nekthy(フットサルサークル) 水泳サークル Miconos 鹿島神流武道部 アイアンマンスクール ルージュ F.C (サッカー) 京大カーリングサークル 京炎ふでそれ!「彩京前線」 サニーロード ちゃりだー スキューバダイビングサークルMARINE SNOW

課外活動施設

アルティメットサークルBREEZE

北部グラウンド 北白川スポーツ会館 馬場(厩舎) テニスコート 総合体育館 総合体育館附設プール バレーコート 弓道場 相撲場 など

【学外の施設】

白浜海の家 笹ヶ峰ヒュッテ 志賀高原ヒュッテ など



